

第23回定期総会開催！！時の窓

全司法青年協は、8月31日(土)、9月1日(日)の2日間、東京都・上野において、第23回定期総会を開催しました。全国から70名を超える青年が参加し、組合のこと、裁判所のことを考え、2日間熱い討論が行われました。

2013年度運動方針(一号議案)の討論では、執行体制の整備・確立、学習、教宣、レク活動のとりくみについて、組織の強化・拡大にむけた発言などを中心に各級青年機関での活動も交えながら多くの参加者から発言をいただきました。予算案を含む全ての議案について満場一致で可決され、1年間のたたかう方針を確立しました。

また、総会2日目には、「新規採用者・未加入者等へ、組合について伝えたいこと」をテーマに、青年協常任委員が講師となった学習会と班別討論会を行い、労働組合の意義を改めて確認するとともに、組織拡大についても議論しました。

青年を取り巻く情勢は厳しさを増しています。ですが、少しでも改善がすすむよう、青年らしく横のつながりを大切に明るく楽しくとりくんでいきます。

今後ともよろしくお願いします！

163号



2013/11/29



みんなで団結して
ガンバロー(^^)／

全司法青年協



～全体討論～

議長に宮崎代議員(大分支部)、副議長に上田代議員(秋田支部)を選出して開会しました。

開会にあたって、常任委員会を代表して井上議長が挨拶し、続いて、来賓の国公労連細川執行委員、全法務省労働組合宮坂書記次長、全司法本部門田中央執行委員長から来賓あいさつをいただきました。

その後、晩澤事務局長(近畿)から全司法青年協2013年度運動方針案の提案が行われ、二日間に渡る討論が行われました。

全体討論では、代議員・オブザーバーのべ37名から発言があり、青年協の運動方針が補強され、確立しました。

【議長団】



向かって右側が、宮崎代議員(大分支部)、左側が上田代議員(秋田支部)です。

二日間に渡り、スムーズな進行ありがとうございました。

【井上青年協議長挨拶】



要求実現のための活動と、組織の強化・拡大を一体のものとして考える必要がある。そのためには、「日常活動の充実・強化」とともに職場のなかでの協力者をどれだけ作れるかがカギとなってきます。

また、要求実現のためには学習が必要なことはもちろん、組合のとりくみを職場に見せ、職場を巻き込んだ活動をしていくことが求められています。

今後も青年協は、全国の青年の先頭に立って奮闘していきます。

【晩澤事務局長提案】

組合活動の原点は「職場の声を聴く」ことです。そのためには、日頃の人間関係作りや、職場会などでの討議、教宣紙の発行などといった日常活動が重要となります。

青年協は、闘争期ごとに最高裁当局との交渉を行い、現場の青年の「生の声」を当局に伝え、青年の要求実現にむけ奮闘しています。そのために、「青年の暮らしむきアンケート」や「一人一言要求」など現場の青年の声を集めるようなとりくみを重視していて、今後も継続していくので引き続き協力してください。また、私たち青年においても「労働組合」がどういったものか、どんな活動をしているのかを学習することが求められています。

本総会で、各級青年機関のとりくみなども紹介しつつ、経験交流を図っていきましょう。



【職場諸要求について】

異動に関して、「離島という地理的な問題からも異動要求は丁寧に対応している（沖縄支部）」との発言がありました。

青年の異動要求については、婚姻による同居、親の介護、地元への異動など、切実な要求が多くあります。

引き続き、支部青年部、地連青年対策部、そして青年協が連携して、一人でも多くの青年の異動要求実現ができるよう、今後もととりくんでいきます。

奈良支部
米田代議員



岐阜支部
酒井代議員



【組織の強化、拡大について】

沖縄支部
平良代議員



福井支部
久野代議員



山口支部
長谷崎代議員



新規採用者に対する具体的なとりくみとして、「4月最初の週に歓迎会を実施した（島根支部）」、「新規採用者一人ひとりにあてたメッセージカードを作成し、歓迎会の中で渡した（山口支部）」、「組合についてのビラを作成して配布した（大阪支部）」、「青年のみで歓迎会の企画・運営を行った（宇都宮・大阪支部）」、「歓迎会の際、年齢の近い組合員が新規採用者への声かけを行った（愛媛支部）」など、複数の支部から報告がありました。

また、未加入者への継続的な声かけや、脱退防止のためのもとりくみ、管内支部の青年に対するフォローについても、その必要性に関する発言がありました。

加入に向けては、早期かつ継続的なとりくみが必要となりますが、その中でも、新規採用者や未加入者との信頼関係が構築できるかどうかがかギとなります。

【学習活動について】

学習会の企画にあたって、「事前にどのような内容の学習会を希望するかアンケートを取り、『昇給・昇格について』の学習会を実施することを決めた（愛知支部）」との報告がありました。

学習に関しては、「新規採用者・未加入者へ加入を呼びかける際に、呼びかける側として最低限の知識をもっておくことが必要（愛知支部）」との意見も出されるなど、その必要性について全体で共有しました。

学習活動については、青年協としても非常に重要視し、とりくみを強化しています。講師の派遣やカリキュラムの作成など、一緒に計画することを含めて積極的に援助していきたいと考えていますので、気軽にご相談ください。

札幌支部
成田代議員



大津支部
余田代議員



奈良支部
木村オブ



～懇親会 & 議長杯ボウリング大会表彰式～

夜は、夕食懇親会を開催し、昼間の真剣な討論とは一変、お酒を交えて明るく楽しく交流を深めました♪♪

また、懇親会のなかでは、「第22回 青年協議議長杯ボウリング大会」の表彰式も行い、井上議長から景品が贈呈されました(個人賞受賞者の方で、本総会へ出席されていなかった方については、同じ支部の方に代理受領していただきました。)

【団体戦】

★1位★
愛知支部

★2位★
佐賀支部

★3位★
札幌支部



【個人戦】

☆ハイスコア賞☆

男性: 神宮司 智 仁さん(愛知支部)

女性: 古 賀 真理子さん(和歌山支部)

☆総会賞☆

林 田 美 彌さん(佐賀支部)

☆ブービー賞☆

男性: 大 西 一 嘉さん(大阪支部)

女性: 鈴 木 亜 弥さん(新潟支部)

次号予告～時の窓164号～
新役員の挨拶!!
&
四国地連友好集会開催報告♪

【執行体制等について】



愛知支部
鍋島オブ

執行体制や機関運営については、「新旧役員の引継ぎを丁寧に行っている(札幌・函館支部)」、「青年部卒業年齢の引き上げを実施した(愛知・島根・愛媛支部)」などから報告がありました。

執行体制等については、各支部で実情が異なります。常任委員を中心に各支部の実情を把握し、他支部のとりくみ紹介などのアドバイスを行っていきます。

【教宣活動について】

教宣活動については、各支部での活動を報告する内容のほか、「新規採用者にむけて、青年部独自のパンフレットを作成した(岐阜支部)」、「未加入者、脱退者にむけた教宣紙を発行した(新潟支部)」などの報告がありました。

また、教宣紙の配布に関して「採用1年目の未加入者にも配布している(愛知支部)」といった報告もありました。

教宣紙は、執行部と現場の組合員をつなぐパイプです。定期的な発行につとめるとともに、各支部でのとりくみ等も参考にし、各級青年機関において独自の教宣紙の発行を目指してください。

愛媛支部
島内代議員



山形支部
堀田代議員



愛知支部
西村オブ



【レクリエーション活動について】

レク活動については、「泊付きレクで長い時間一緒に過ごすことによって親睦が深まった(和歌山支部)」、「新規採用者の歓迎会も兼ねて、GWに花見をした(札幌支部)」、「未加入者も対象としたレクを予定している(島根支部)」など複数の支部からとりくみ報告がありました。

また、「ボウリング大会と学習会をセットで企画した(新潟支部)」など学習もできる企画を実施しているとの報告もありました。

レク活動最大の目的は、青年同士が交流を深めることです。各支部のとりくみなどを参考に、引き続き楽しいレクを実施していきましょう。

また、レク活動は未加入者に組合の活動をアピールする(参加してもらう)にも有効ですので、今後は未加入者も巻きこんだレクも検討してください。

なお、青年協では、次回の(第24回)定期総会にあわせて『全国青年友好祭典(仮称)』の開催を予定しています。前回、新潟県・越後湯沢で開催した際は200名を超える青年が参加し、全国の仲間と交流を図りました。

来年実施する『全国青年友好祭典(仮称)』では、前回の参加者を上回る人数の参加を目指し、企画の真っ最中です。

この「時の窓」を読まれたみなさんは、ぜひ積極的な参加をお願いします♪

～学習会 & 班別討論会～

総会二日目は、「新規採用者・未加入者等へ、組合について伝えたいこと」をテーマに、労働組合の意義・目的を学ぶための学習会と班別討論会を行いました。

冒頭、青年協常任委員が講師となってこれまでの全司法の運動や全司法以外の労働組合についてなどのレクチャーを行い、その後、自分だったらどのような方法で新規採用者・未加入者等へアピールするかを班別に熱く討論しました。



常任委員による講義

左側が小島常任委員（東京）、右側が大窪常任委員（北海道）です。

組合の意義や活動の成果、また、青年部の活動について、自身の経験談や具体例を交えた説明がなされました。

班別討議

新規採用者や未加入者の方に対してどのようなことを伝えたらよいか、組合に入ったときの実体験も踏まえて話し合いました！

横のつながりや「身近な活動の前進面などを伝えることが大切」との意見がありました！



「新規採用者や未加入者の方の不安や悩みに耳を傾け、一緒に考えることも重要」という意見もありました。

常日頃からコミュニケーションを図るなど「対話」を実践していきましょう！！



【まとめ】

最も多くの発言があったのは、組織の強化・拡大に関してです。新規採用者の加入拡大にむけて、各支部でさまざまな工夫を凝らしており、その方法等を具体的に説明した支部もあったので良い経験交流となったのではないのでしょうか。歓迎会の企画等で悩んでいる支部はぜひ参考にしてください。

その他、青年部の年齢引き上げや学習会・レクの実施報告、教宣紙の発行など各支部のとりくみ報告を交えて、様々な意見が出されました。

班別討論での経験交流も含め、本総会を通じて感じたこと・学んだことを職場に持ち帰り、今後の各支部の活動に生かしてもらえればと思います。

総会の中でみなさんから出された意見は、各闘争期における方針の中で具体化し、反映していくこととします。